

グループホームりんごの家

自己評価・外部評価・運営推進会議

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念は利用者や訪問者、職員に見えるように玄関に掲示している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている ㉔. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会の行事は少しずつだが参加出来ている。 運営推進会議には町内会長や保健推進委員に参加いただいている。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている ㉔. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2カ月に1回の運営推進会議を開催している。 会議内で頂いた意見があれば、毎月の合同ユニット会議で職員が話し合いを行い意見を反映出来るよう努め、次回運営推進会議で報告している。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	㉔. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市役所又は保健所等の機関からのメールを確認している。必要時には回答している。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている ㉔. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会を設置し、マニュアルも整備されている。予防用具についても毎月評価を行っている。必須研修を開催している。 玄関は周辺の車の交通量が多いことから、ご家族の要望により施錠している。		A. 充分にできている ㉔. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他施設では、介護ロボットを導入している施設もあり。身体拘束という括りではなく、業務の効率化という考え方で離床センサーを使用しても良いのではないかと。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている ㉔. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会を設置し、マニュアルも整備されている。事業所にて必須研修を開催しており、虐待を発見した時の対応も周知徹底され、虐待(疑い)通報報告書がある。		A. 充分にできている ㉔. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	非常に高齢者虐待の通報が増えている。介護保険課より施設に調査へ行くと、入職1年未満の新人職員が孤立しているケースもあり。風通しの良い職場環境を整えていってほしい。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必須研修にて学習の機会をもっている。学習会を行い参加出来なかった職員は動画視聴し研修参加出来ている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約書に基づいて説明を行い、理解・納得して頂けるように不安や疑問点について回答している。改訂があった時には、その都度説明を行い、同意を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子を面会時や受診時にご家族に伝え意見を頂いている。年2回満足度調査を実施し、玄関先に結果を掲示している。苦情受付窓口を契約時に説明し玄関先にも明記しており、ご意見箱の設置もしている。苦情などを推進会議にて報告し外部からの意見をいただく機会を設けている。合同ユニット会議にて職員へも周知徹底している。		⑤十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月職員が出席できる会議を開催。委員会や係活動報告のほか、職員からの意見を発表できる。出席できない職員も事前に、審議議案を述べる事が出来る。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアラダーによる段位制度を取り入れ、職員個々の目標や達成状況を把握しながら業務へ取り組んでいる。面接・人事考課をそれぞれ年2回実施している。また、年2回健康診断、年1回の腰痛チェックとストレスチェックを実施している。		A. 充分にできている ⑤・ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアラダー評価についてのファイルを出席者に回覧してみよう。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所としての研修やホーム内でも学習会を月1回設けている。また、キャリアラダーを通し技術・知識の現状把握を行い指導や研修の機会に活用している。		A. 充分にできている ⑤・ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他グループホームとのネットワークで相互訪問を行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者ができることややりたいことを把握し、役割が持てるように支援している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会時には、普段の生活の様子をお伝えしている。また、疎遠にならない様に年始のお便りや、電話を交流を行っている。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の普段の言動や声掛けにて思いや希望の確認を行っている。ご家族からの意見や意向も来設時等に確認する様努めている。希望や意向に対してカンファレンスを行い、介護計画に反映している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	モニタリングにて生活課題を確認。利用者やご家族と話し合いを行い、希望の確認をする。必要時はカンファレンスにて検討できている。		A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアマネジャーより、出席者にケアプランとモニタリングについて説明を行う。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	⑤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の中での気づきや、実践した際の情報を経過記録に記載し、介護計画へ反映出来ている。また、記録を確認する事で、情報共有に生かすことが出来ている。		A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者・家族からの要望時、必要なサービス・事業所の紹介とアドバイスをを行っている。また、他サービスへの移行時に情報提供や共有など、連携に努めている。			

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会に加入し地域とのつながりを持てるよう工夫している。また年4回の広報誌を地域へ配布し、ホームへの理解や繋がりになるよう努めている。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期受診は、ご家族対応している。スムーズに受診が出来るように情報提供書を作成している。職員の付き添いの際は、受診結果の情報の共有を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者が病院関係者と情報を交換し連携を図っている。マニュアルがあり、入退院時に各職員が対応することができる。		A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化や終末期のマニュアルがあり明確化している。事業所と病院との情報交換を行い、本人・ご家族様に随時情報を共有し、十分な説明を行い、どのような状況にも備えられる受け入れ体制を構築し、関係者と共に支援に取り組んでいる。		A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時や事故発生時に対してのマニュアルがありそれに沿って対応することが出来る。各職員は初期対応の訓練を行っている。併設病院に常に連絡、相談を取る体制になっている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害時マニュアルに沿って対応できるように職員各自の役割も明確化している。避難訓練年2回行い避難方法の徹底ができ併設病院や事業所の応援を得ることができる体制をとっている。災害時のBCP整備されている。		A. 充分にできている B. ほぼできている ⑤. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練は、年2回実施している。災害時BCPについての訓練は行っていない。今後、有事の際に備えてのBCP訓練を実施してほしい。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人情報の取り扱いやプライバシーについては研修を行っている。言葉使い、ケア時のプライバシーについても配慮している。		A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の思いを確認し、その方が望む生活ができるようにケアをしている。また、希望や意向については介護計画にも反映している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節のメニューを行事食として取り入れ提供している。職員と一緒に食事の準備や盛り付け、片付けすることを介護計画に入れている。		A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
28	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月体重測定を実施している。カルテには毎食の摂取量を記載し体調を管理しており、事業所管理栄養士にもアドバイスがもらえる環境である。水分量等は、医師と相談して実施している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの口腔状態を観察しながら、毎食後に口腔ケアを実施している。口腔ケアや状態に、問題がある場合には、職員間での情報共有し、歯科往診を利用して指導を受けている。		A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	義歯や歯茎のトラブル時には、歯科往診を検討している。現在、歯科往診の利用者は2名いることを伝えた。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の身体状況や排泄パターンを把握し、個々に適した方法で対応出来ている。状態に変化が生じた際には、カンファレンスを実施して見直しをしている。対応時は、羞恥心やプライバシーに配慮している。自然排便を促せるように毎日、牛乳などの乳製品を提供している。オリゴ糖・BSS 排便スケールを活用。		④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりに合わせて入浴を週2回行っている。体調を確認しながら、ゆっくり入浴ができるよう声掛けしながら対応できている。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、安 心して気持ちよく眠れるよう支 援している	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の身体的状態や希望、生 活習慣に応じて対応している。面 会や外出等があった時には、疲 労を考慮して休息できるように 声掛けしている。また、眠剤を 服用している方については、適 切な調整が行えるように受診時 に主治医やご家族に情報提供を している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医師・調剤薬局へ一歩化を依頼 し、看護師・介護士が誤薬の防 止としてダブルチェックを行い記 録に残している。服薬による変 化があった時は記録に残し、ご 家族や医師に報告している。		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を過 ごせるように、一人ひとりの生 活歴や力を活かした役割、嗜好 品、楽しみごと、気分転換等の 支援をしている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの生活歴等を会話の 中から引き出し、職員と一緒に 好きなことや出来る事を行うこ とで役割や楽しみを持てるよう に配慮している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望によ り、戸外に出かけられるよう支 援に努めている。また、普段は 行けないような場所でも、本人 の希望を把握し、家族や地域の 人々と協力しながら出かけるよ うに支援している	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や利用者の希望に沿って、 外出を行うことがあった。また 、天気の良い日にスタッフと散 歩に出かけることもあった。			
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、一人 ひとりの希望や力に応じて、お 金を所持したり使えるように支 援している	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族や利用者と一緒に金銭管 理の方法を検討し、同意のもと 売店支援や自販機での購入など に対応している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが 電話をしたり、手紙のやり取り ができるように支援をしている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人とご家族の希望を伺い ながら電話や年末年始の手紙の やり取りをしている。			
39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機 能やわかる力を活かして、安全 かつできるだけ自立した生活が 送れるように工夫している。共 用の空間が、利用者にとって不 快や混乱をまねくような刺激が ないように配慮し、生活感や季 節感を採り入れて、一	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にご本人やご家族と話し 、なじみの家具を使用している。 ご本人が利用しやすい位置に家 具や椅子を置いている。明るさ や温度はご本人に聞きながら調 整している。壁画も季節に応じ た作品を掲示している。		A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

		人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている					
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人から意向の確認を行っており、ケアに取り入れている。ご本人が日課として取り入れる場合はご家族に必要物品の準備協力を頂いている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に生活歴や習慣等をご家族・ご本人に聞き取りしており、ケアに活かしている。生活の場でご本人の希望があればできる限り本人の意向に沿えるよう見守り行い、ご自分の生活歴に沿った日常を過ごせるよう支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医師・看護師と連携を取り、情報共有しながら利用者の健康面・医療面の支援を行っている。普段よりカンファレンスを実施し、安全面・環境面に配慮し、利用者が安心でき安全に過ごしやすい施設サービスを提供している。		A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族と利用者の希望、要望を確認し、利用者1人ひとりに合わせてケアを提供している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族・利用者の希望があれば私物の持参を受け入れ管理している。また、茶碗や湯呑、タンス、椅子、ぬいぐるみ等もなじみのものを持ってきていただき、使用している。		㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊟. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染状況を考慮しながら、希望時は自宅への外出等できる限り対応している。また、地域の行事町内の夏祭りに参加できている。			地域の行事には参加する機会が増えてきたが希望に沿った自宅への外出が少なかった。感染症の状況を見ながら対応していきたい。

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の好み、できる事を個別レクとして家事動作(下ごしらえ・盛り付け・食器拭き)や工作、塗り絵、歌等行っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日課の体操やレクリエーション、季節の行事を行うことで利用者がいきいきと過ごすことが出来るように支援している。		A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓐ. ほとんどできていない	施設内で行う季節を感じる事ができる行事を行うことが出来た。地域の公民館祭り等に参加し、交流することができた。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段お世話をしている職員とは馴染みの関係を保っている。 地域の行事は町内の夏祭り等に参加することができた。		A. 充分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	